

話題

文字サイズ変更 小 中 大



2



この記事印刷



中部国際空港：笑顔の「傘」広がる

世界の子どもの笑顔を印刷した傘を広げて平和や希望のメッセージを発信する「メリーアンブレラプロジェクト」の展示が中部国際空港で始まった。ターミナルビルの連絡通路など3カ所に150本を展示、乗降客にほぼ笑みかけている。

名古屋市出身のアートディレクター、水谷孝次さん（59）が主催するイベント。水谷さんらが世界の災害被災地で出会った子どもたちを撮影。北京五輪や上海万博の開催地など国内外で開催してきた。今年は原爆投下、沖縄戦から65年の節目に当たるため、広島、長崎、沖縄でも100本の傘を広げて平和を祈った。

水谷さんは「21日に開幕するあいちトリエンナーレ（国際芸術祭）で名古屋を訪れる人たちにもてなしの気持ちを伝えたい」と話している。31日まで。【三鬼治】



中部国際空港に置かれたたくさんの笑顔の傘＝愛知県常滑市で、竹内幹撮影